

ロータリー財団地区補助金報告書

様式5—1

提出日 2025 年 3 月 11 日

RI2720地区 R財団
地区補助金委員会 御中

プロジェクト 承認番号 : DG2563849-22 クラブ名 : 玉名ロータリークラブ
プロジェクト名 : 玉名市国際交流支援、ICT 機材贈呈事業

プロジェクトの概要

1. このプロジェクトで何が、いつ、どこで実施されたかを簡潔に説明してください。
2025 年 2 月 12 日、玉名市教育委員会が推進する台湾との小中学生国際交流支援による ICT 機材を、玉名市教育委員会に寄贈しました。オンライン授業を円滑に進めるための HD ビデオカメラ、スピーカーフォン、HDMI-USB 変換アダプター等を提供しました。また 2 月 14 日に玉名市立睦合小学校にて、その機材を使ってオンライン交流授業がおこなわれました。
2. このプロジェクトの恩恵を受けた人々の数はどのくらいですか。
玉名市教育委員会の職員、玉名市立睦合小学校の校長先生をはじめ、担任の先生、クラスの生徒の皆さん。
3. プロジェクトの受益者は誰ですか、またどのような恩恵を受けましたか。
プロジェクトはどのような人道的又は教育的なニーズに応えましたか。
この ICT 機材の贈呈支援により、玉名市の児童生徒が台湾の同級生と質の高いコミュニケーションを図る環境が整備され、オンライン交流がスムーズになり、技術的問題が解消され、児童生徒同士のコミュニケーションが活発化し、国際理解が深まりました。
4. このプロジェクトに何名のロータリアンが参加しましたか。
2/12 贈呈式 深見会長・福田国際奉仕委員長・小山国際奉仕副委員長・西嶋幹事の 4 名。
2/14 オンライン授業 福田国際奉仕委員長・西嶋幹事の 2 名。
5. これらのロータリアンは何を行いましたか。
プロジェクトへの財政的支援を除き、その具体例を少なくとも 2 つ挙げてください。
1、2 月 12 日の贈呈式への参加。
2、2 月 14 日のオンライン授業への参加。
6. 協力団体が関与している場合、その団体の役割は何でしたか。
協力団体の関与はありません。

証明の署名

本報告書に署名することで、私の知る限りにおいて、地区補助金の資金が管理委員会の指針に準拠し認められた項目にのみ使用され、ここに記された全ての情報が事実であり、かつ正確であることを認めます。補助金資金の全ての支出の領収書を、地区に提出しました。また、私は、本報告書に関連して提出した写真は全て、RIの所有物となり、返送されないことも理解しています。私は著作権を含めこの写真の全ての権利を所有することを認め、時と場所を問わず、いかなる方法、また現在知られている媒体または後に作成される媒体において、使用料なしで写真を使用する取消不能な許可をRIとロータリー財団に与えます。これには必要であれば、RIの独自の裁量により写真に修正を加える権利が含まれます。また、RI及びロータリー財団が、ウェブサイト、雑誌、冊子、パンフレット、展示、その他の推進資料において写真を制限なく使用できる権利も含まれます。

クラブ名： 玉名ロータリークラブ

ロータリーの役職： 国際奉仕委員長

署名：

福田 洋

署名日：

2025

年

3

月

11

日

ロータリー財団地区補助金報告書（写真記事等）

玉名ロータリークラブ

2025 年 2 月 14 日、玉名市立睦合小学校

「オンライン交流機材贈呈式」



ロータリー財団地区補助金報告書（写真記事等）

玉名ロータリークラブ

2025 年 2 月 12 日、玉名市役所

「玉名市国際交流支援、ICT 機材贈呈式」

